

(様式1)

学校名	福島県立清陵情報高等学校	校長	二瓶賢一
住所	福島県須賀川市滑川字西町179番地の6		
TEL	0248-72-1515	URL	https://seiryojoho-h.fcs.ed.jp/

タイトル

情報通信部・メカトロ部
全国高等学校ロボット競技大会への“挑戦”

取組の概要

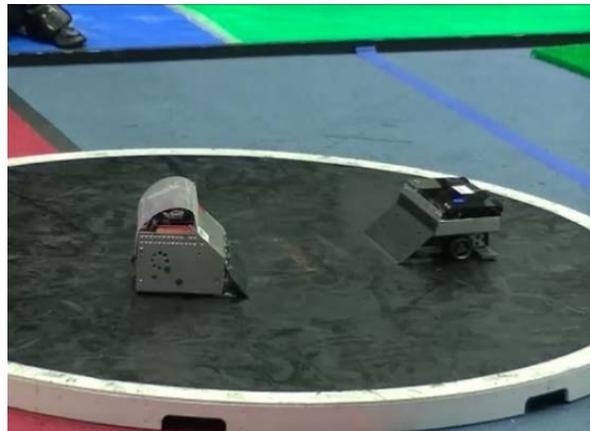
本校は、昭和63年に県内唯一の情報教育モデル校として設立された高校で、学業、部活動共に盛んです。平成7年3月に選抜高校野球全国大会出場、OB・OGが日本を代表するマラソン選手として活躍、前ラグビー日本代表選手の輩出等、様々な競技で活躍しています。文化部では、「メカトロ部」が全日本ロボット相撲大会に7年連続全国大会出場、全国高等学校ロボット競技大会へは12回出場しており、近年では昨年・今年と2年連続で出場しています。「情報通信部」も情報電子科の課題研究を含め6回出場、近年では昨年・今年と「メカトロ部」と共にダブルで全国大会へ出場をすることができました。

内容

「ロボット競技大会」での全国大会2年連続出場、郡山市ふれあい科学館での「ロボットで遊ボット」・ビッグパレットふくしまでの「ロボットフェスタ」等のイベント参加など、各種大会・イベントの参加をとおしてのロボット製作のスキルアップや地域の小中学生との交流をしながらロボットの製作の楽しさを伝えつつ、日々活動しています。



ロボットで遊ボットの様子



相撲ロボット東北大会の様子



全国高校生ロボット競技大会の様子

今年度は、「福島県高等学校ロボット競技大会」で準優勝・第3位・第4位・第6位と情報通信部・メカトロ部が全チーム上位入賞を果たし、上位2チームが「全国高等学校ロボット競技大会」へ出場が決まりました。

昨年は、予選敗退と実力を発揮できずに悔しい思いをしました。今年は昨年の悔しさを晴らすべく、全国制覇を目標に更なるロボットの改良をし、日々の部活動に力を注いでいます。

参加者の感想

ロボット競技大会は、一からロボットを作り上げる達成感と、完成した時・大会で勝った時の喜びは感動します。ロボット製作の機械分野と電子制御・プログラム分野を同時にできる高校生の「ロボコン」面白いですよ。清陵情報高校と一緒に「ロボコン」やってみませんか。

作成

西暦2019年10月